

へ共テ古文ゼロから満点講座／第一講 単語の解釈問題 攻略編

まず、共テ古文の問1で出題される単語の解釈問題についてです！単語にも3種類あって、

①「覚えたまんま」解ける、

②イメージで覚える、

③単語帳には載っていない、

のどれかです！

①の「一発単語」とは、訳が固定している単語で、覚えたまんま解ける単語で、②の「気分単語」は、一つの訳語ではカバーできない単語で、（か）（なかで覚えるモノです！たとえば、「をかし」は有名な「趣がある」以外にも「おもしろい」「美しい」「かわいい」など複数あり、全部覚えるのは大変！だから、「をかし」＝（ ）という）で覚えてしま。た方がラクで実戦的です！

この①と②の単語は、単語帳に載っているタイプなので、まずは単語帳を仕上げましょう！③タイプに関しては、文脈で判断する必要があるんですが、傍線部の前後に①・②タイプがあり、それが判断の決め手になることが多いので、やることはそこまで変わらないです。

「単語の解釈問題を解く手順」

①「一発単語」を探す → ある ↓ 解く

②「気分単語」の（ ） → ない or 正解が一つに決まらない

（を考える） → 特定 ↓ 前後に合うものを選ぶ

③ 傍線部の（ ）

（の重要単語＋）

（を使って解く

(例題1)

桂の院つくりそへ給ふものから、^(ア)あからさまにも渡り給はざりしを、友待つ雪にもよほされてなむ、
ゆくりなく思し立たすめる。^(イ)車中雪^(ウ)

問 傍線部(ア)の解釈として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選ぼう。 「」

- ① 昼のうちも ② 一人でも ③ 少しの間も ④ 完成してからも ⑤ 紅葉の季節にも

(解説)

解法①より、まず「発単語」を探そう！ 今回は「あからさまに」！

「あからさまなり」の意味は「^(イ)なので、答は()とすぐ決まる！

(全文記)

主人は {を 増築なせる} () () もいらっしやなかった () 友待つ雪に促されて、

桂の院 つくりそへ給ふものから、あからさまにも ① 渡り給はざりしを、友待つ雪にもよほされてなむ

() 思い立ちなせるようだ。

ゆくりなく思し立たすめる。

(例題2)

かうやうの御歩き^(ア)には、源少将、藤式部をはじめて、今の世の有職^(イ)と聞こゆる若人のかぎり、必ずしも
召しまつはしたりしを、^(ウ)とみのことなりければ、かくとだにもほのめかし給はず、……^(エ)車中雪^(オ)

問 傍線部(イ)の解釈として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選ぼう。 「」

- ① 今までになかったこと ② にわかに思いついたこと ③ ひそかに楽しみたいこと
④ 天候に左右されること ⑤ とてもぜいたくなこと

(解説)

(ア) まず、「一発単語」を探すが、見当たらない。次に「気分単語」を探すが、それも見当たらない。というわけで、傍線部の前後を見ていきましよう！

①前 詠みがたしとはいふものの、歌といふものはいかにして詠み出さん といふ

↓ 歌を詠むのは難しい (歌といふものは) して詠み出せばいいのかという

(ア) その山口の道を ↓ その「」山口の道を

②後 知らねば、 ()

「歌ムズイ」でもどうやって詠むのか、「その道を」知らない」ということなので、まず「師匠」どうのこうの③・④は消せます。次に、①の「教養」なのか②「端緒」なのか⑤「手段」なのかだが、これは「端緒」を知っているかどうかです。「端緒」は () と読み、 () という意味なので、「山口」=「山の入口」&「詠み出さん」=「詠み始める」というニュアンスにピッタリです！ よって、答えは () となります。

(イ) 今回のキーワードは「やさし」です！「やさし」は基本的に「」という意味なんですが、他にも、「けなけだ」「感心だ」と複数の意味があるので、これは「気分単語」に分類されます。なので、 () のニュアンスと判断して、前後を見ましよう！

⑩ 前 幸ひの折からなり、今日教えてたべ」↓よい機会です、今日)

(イ)いとやさしき心かな。↓とてもやさしき心ですね。

⑪ 後 しかし、たらちねの許し給はぬこと、うちうちに教へんはいかなれど、…

↓しかし、あなたの()が「お許しにならないことを、私が内々に教えるのはどうかと思いますが、…」

「歌を詠み出すための入口を教えてほしい」と頼んでいることに対して、「やさしき心ですね」と)の評価をしているわけですね。ただ、親の許可がないことは、内緒では教えられない」として、返答しています。ということ、これをふまえて選択肢をチェックすると…

① 熱心で、殊勝な心↓殊勝、立派だ・感心だ」と姿勢を評価しているのだから○

② 親切で、思いやりのある心↓プラスのニュアンスだが、別に親切な行動をしているわけではないので×

③ 優雅で、洗練された心↓「やさし」の意味的には一番しっくりくるが、別に風流・美意識の話ではないので×

④ ひかえめで、つましい心↓謙虚さはあるが、本文はプラスの評価をしているので、「つましい」では弱い

⑤ 自由で、しなやかな心↓「自由」の根拠がよくわからないので×

よ。で、正解は()となる。

「気分単語のまとめ」

△プラス(良い)系△

- ① あてなり…「高貴だ」② あらまほし…「理想的」
- ③ いう「優」なり…「優美だ」④ うつくし…「かわいい」
- ⑤ うるせし…「イケてる」⑥ うるはし…「整」てる
- ⑦ おとなし…「大人です」⑧ かなし…「かわいい」
- ⑨ きよらなり…「最高」⑩ こころにくし…「にくいね」
- ⑪ つきづきし…「ピッタリ」⑫ なつかし…「なつく」
- ⑬ なまめかし…「生・フレッシュ」
- ⑭ めづらし…「ええわー」⑮ めでたし…「ええな」
- ⑯ めやすし…「見た感じいいね」
- ⑰ やさし…「優美・優秀」
- ⑱ まめなり…「まじめ・実用的」
- ⑲ ゆかし…「したい」⑳ らうたし…「かわいい」
- ㉑ をかし…「いいね」

△マイナス(暗い)系△

- ① あさまし…「驚きあきれる」② あだなり…「ムダ」
- ③ あたらし…「もたない」④ あながちなり…「強引」
- ⑤ あやし…「あや」と叫ぶ⑥ うし…「うつです」
- ⑦ うしろめたし…「気がかり」⑧ うたてし…「うつです」
- ⑨ おぼつかなし…「不安」⑩ おろかなり…「足りない」
- ⑪ かたはらいたし…「傍で見ていて「痛い」
- ⑫ こちたし…「やりすぎ」⑬ 心もとなし…「焦る不安」
- ⑭ すごし…「ゾッとする」⑮ すさまじ…「冷めるわ」
- ⑯ さうざうし…「さびしい」⑰ つらし…「薄情だ」
- ⑱ つつまし…「エンリョします」⑲ つれなし…「知らんぷり」
- ㉑ むつかし…「ムツとする」㉒ わびし…「行き詰まる」
- ㉓ をこなり…「バカ」

「プラス・マイナス両方あるモノ」

- ① あはれなり…「ため息が出るほど」ステキ↕「悲しい」② ありがたし…「すばらしい」↕「ありえない」
- ③ いとほし…「キョ」とくるほど「かわいい」↕「気の毒だ」④ うるさし…「立派」↕「うんざりする」
- ⑤ おぼろけなり…「人並み外れて別格」↕「人並み」
- ⑥ けしからず…「変ではない」↕「メッチャ変」⑦ ところせし…「立派」↕「窮屈だ」
- ⑧ なのめなり…「格別だ」↕「人並みだ」⑨ はづかし…「立派だ」↕「恥ずかしい」
- ⑩ やさし…「優美・優雅」↕「やせる思い」